分断ファースト



東京の3弁護士会「分裂」実態レポート⑥



東京で仕事をする弁護士たちは 三つの会のいずれかに 分かれなければなりません

二弁 東弁

同じ東京で 仕事するのに 別々か?



会員だけでなく 都民や他の公法人も この分裂に付き合わされます

えーと これって 何の区別?



区別のないところに あえて壁を作る 「分断主義」 とネーミング



「分断主義」のルーツ

第一東京弁護士會記

原嘉道先生作

己を省みずして人を責める如き もの(当時の東弁会員のこと) とは一緒にやれない

(要約:詳しくは一弁HP参照)



新入会員の宣誓式にも 継承されているのだそうです!

「分断主義」に「便乗」

「いつの日か東京の弁護士会が一堂に会する時期を・・・来たらしめるため」「第三の弁護士会を組織し、天下鼎立の形を作る」 (要約:二弁会史)

便乗分断主義とネーミング!



うーん

分断「ファースト」主義に変貌

一弁の継続が 何より重要!



東弁とは違う!

二弁の存在意義が何より重要!





分断の維持が何より大事!

ひとつの方が 都民にわかり やすいのに

ひとつの方が 無駄がなく なるのに





無駄の押しつけ



不便の 押しつけ





分断ファーストから 会員ファーストに 変えないと!

三会合併の会 (旧: 二弁設立の趣旨を守る会)

代表 道本幸伸(二弁) 幹事 浅野 晋(二弁)

同齊藤誠(東弁) 同土居健造(二弁) 同渡瀬耕(東弁)